

組織的な大学院教育改革推進プログラム 平成21年度採択教育プログラム 大学院学生の動向等 記入要領

この「大学院学生の動向等」データは、別途依頼しております事後評価における個別の教育プログラムの評価のための、参考資料として使用します。

また、提出された「大学院学生の動向等」のデータは、類型別に集計の上、本プログラムの成果等の情報提供のために活用させていただくこととなります。

1. 記入方法

項目ごとに、教育プログラムを実施した専攻等（プログラムを申請した際の組織単位）について、指定する過去4年の状況を記入してください。

また、研究科単位の取組など複数の専攻で同一の教育プログラムを実施した場合は、関係する全ての専攻の数値を合算するとともに、修士課程及び博士前期課程（2年間）、博士後期課程（3年間）、博士課程（5年一貫制）、医歯獣医学の博士課程（4年制）の課程別とし、事項毎に各年度のデータ集計時期にしたがって記入してください。

※ 対象とならない項目は斜線を引くとともに、該当する数値が「0」の場合は空欄にせず「0」を記入してください。（集計の都合上、対象とならない表やワークシートを削除しないでください）

① 「1. 大学院学生の在籍及び学位授与状況」欄について、「定員充足率」、「学位授与率」は数式を入力してあり、小数点以下は四捨五入されます。

※ 「学位授与率」については、修士課程の場合においては当該年度の学位授与数を標準修業年限前（修了から2年前）の入学者数で除した数値、博士課程の場合においては当該年度の課程博士授与数を標準修業年限前（修了から3年前）（医・歯・獣医学は4年前、5年一貫制の場合は5年前）の入学者数で除した数値としてください。（「学位授与率算出基準年度の入学者数」欄を基準に自動計算）

※ 「社会人」については、職に就いている者、すなわち、給料、賃金、報酬、その他経常的な収入を目的とする仕事に就いている者としてください。ただし、企業等を退職した者及び主婦なども含みます。

② 「2. 大学院学生への経済的支援」欄について、「在籍者数に対する割合」は数式を入力してあり、小数点以下は四捨五入されます。

③ 「3. 大学院学生の学会発表、論文発表数」欄には、所属する学生が学会にて発表した「学会発表数」及び所属する学生が学術雑誌等（紀要、論文集等も含む）に発表した（印刷済及び採録決定済のものに限り査読中・投稿中のものは除く。）「論文発表数」を記入してください。

なお、論文発表数は、所属する学生が代表又はファーストオーサーとなっているもの、共同で執筆したもののいずれについても1件としてカウントしてください。

- ④ 「4. 他機関における教育の状況」欄には、所属する学生に、国際性を身に付けさせること、実務を学ばせることや最先端の研究を体験させること等を目的として、企業、公的研究機関、他大学など他の機関へ派遣した場合、その数を記入してください。(企業等(インターンシップ)については、派遣期間が1ヶ月未満及び1ヶ月以上のそれぞれについて記入し、公的研究機関及び他大学への派遣については、1ヶ月以上を記入して下さい。)
- ⑤ 「5. 大学院学生の就職・進学状況」欄について、「修了者数に対する割合」、「就職者」、「就職・進学以外の者」、修士課程及び博士前期課程の「進学者」は数式を入力してあり、小数点以下は四捨五入されます。
- 「就職者」「進学者」「就職・進学以外の者」の内訳の記入に当たっては、全ての年度について、報告書作成時点で把握している最新の人数を記入してください。
- 「公的な研究機関」欄及び「企業(研究開発部門)」欄には、研究施設、企業において科学研究者(人文・社会も含む)として専門的・科学的な仕事に従事する者の数を記入してください。
- 「企業(その他の職種)」欄には、企業において研究職以外の職業に従事する者の数を記入してください。
- 「上記以外の職種」欄には、各区分欄に含まれない職業に従事する者を記入してください。なお、技術的な仕事に従事するもの(例えば、大学の技術職員、病院等で医師・歯科医師・薬剤師等の専門的・技術的な仕事に従事する場合など)については、備考欄にその内数を記入してください。
- 「その他」欄には、未就職・未進学等の者の数を記入してください。
- 「不詳」欄には、進路が不明な者の数を記入してください。
- 「※主な就職・進学先等」欄には、上記記載の平成21年度～平成23年度の修了者の主な「就職先」、「進学先」(実績の上位3件程度)を記入してください。

2. 提出方法

電子データを「平成21年度 組織的な大学院教育改革推進プログラム採択教育プログラム事業結果報告書」の電子データと併せてCD-RWに保存し、提出してください。